

※財務諸表の第1号の1～3様式、第2号の1～3様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。財務諸表の第1号の4様式、第2号の4様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略できるものとする。また、第3号の1～4様式は、勘定科目の中区分までを記載し、必要のない中区分の勘定科目は省略できるものとする。

※会計基準の別紙3、別紙4については、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略できるものとする。

※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

※「水道光熱費（支出）」、「燃料費（支出）」、「賃借料（支出）」、「保険料（支出）」については原則、事業費（支出）のみに計上できる。ただし、措置費、保育所運営費の弾力運用が認められないケースでは、事業費（支出）、事務費（支出）の双方に計上するものとする。

※財務諸表の様式又は運用指針I別添3に規定されている勘定科目においても、該当する取引が制度上認められていない事業種別では当該勘定科目を使用することができないものとする。

第1号の1様式

資金収支計算書

(自)平成 27 年 4 月 1 日 (至)平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	286,011,000	282,227,328	3,783,672	
	老人福祉事業収入				
	児童福祉事業収入				
	保育事業収入				
	就労支援事業収入				
	障害福祉サービス等事業収入				
	生活保護事業収入				
	医療事業収入				
	〇〇事業収入				
	〇〇収入				
	借入金利息補助金収入				
	経常経費寄附金収入	10,000	304,442	-294,442	
	受取利息配当金収入	15,000	136,529	-121,529	
その他の収入	10,000	188,340	-178,340		
流動資産評価益等による資金増加額					
事業活動収入計(1)	286,046,000	282,856,639	3,189,361		
支出	人件費支出	205,091,000	200,723,386	4,367,614	
	事業費支出	41,788,000	39,831,929	1,956,071	
	事務費支出	34,670,000	33,985,750	684,250	
	就労支援事業支出				
	授産事業支出				
	〇〇支出				
	利用者負担軽減額	100,000	110,719	-10,719	
	支払利息支出	340,000	324,996	15,004	
その他の支出					
流動資産評価損等による資金減少額					
事業活動支出計(2)	281,989,000	274,976,780	7,012,220		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,057,000	7,879,859	-3,822,859		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入				
	施設整備等寄附金収入				
	設備資金借入金収入				
	固定資産売却収入				
	その他の施設整備等による収入				
施設整備等収入計(4)					
支出	設備資金借入金元金償還支出	900,000,000	900,000,000	0	
	固定資産取得支出	1,000,000	490,000	510,000	
	固定資産除却・廃棄支出				
	ファイナンス・リース債務の返済支出				
	その他の施設整備等による支出				
施設整備等支出計(5)	901,000,000	900,490,000	510,000		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-901,000,000	-900,490,000	-510,000		
その他の活動による収支	収入				
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入				
	長期運営資金借入金収入				
	長期貸付金回収収入				
	投資有価証券売却収入				
	積立資産取崩収入				
	その他の活動による収入				
その他の活動収入計(7)					
支出	長期運営資金借入金元金償還支出				
	長期貸付金支出				
	投資有価証券取得支出				
	積立資産支出				
その他の活動による支出					
その他の活動支出計(8)					
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)					
予備費支出(10)	△×××	—	×××		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-896,943,000	-892,610,141	-4,332,859		
前期末支払資金残高(12)	1,131,358,855	1,131,358,855	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	234,415,855	238,748,714	-4,332,859		

(注) 予備費支出△×××円は〇〇支出に充当使用した額である。